

## ○議案第34号 平成24年度守口市一般会計補正予算（第1号）

### □□□審議経過□□□

#### ＝福祉保健委員会委員長報告＝

御報告申し上げます。

本委員会が付託を受けました所管費目の補正内容は、本年4月1日に児童手当法の一部が改正され、児童手当から保育所保育料の滞納分、及び保護者の申し出を受けた教育委員会の要請に基づいて、幼稚園保育料及び学校給食費の滞納分を、対象児童の受給額の範囲で特別徴収することが可能となり、本市としては、公平性の観点から特別徴収を行うため、大阪府の安心こども基金特別対策事業補助金を活用し、児童手当システムの改修を行う費用、また、平成22年度税制改正により、個人市民税から年少扶養控除等が廃止されたことに伴う児童扶養手当システムの改修費用を補正しようとするものであります。

本委員会といたしましては、慎重に審査を行いました結果、保育所保育料の滞納者には、これまでから督促状の送付や戸別訪問、また、悪質な滞納者については滞納債権管理室との連携による法的措置も含めた対応がとられてきたにもかかわらず、滞納額は依然として多額に上っている状況である。

これら悪質な滞納者に対し特別徴収をすることは、公平公正の観点からもやむを得ずこれを認めるとともに、過去の滞納分についても引き続き法的措置を含むあらゆる方法でもって徴収に当たるなど、滞納解消に鋭意努力されたいとの希望意見を付し、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。

#### ＝建設文教委員会委員長報告＝

御報告申し上げます。

本委員会が付託を受けました所管費目の補正内容は、社団法人守口門真青年会議所からの寄附金を財源として、教育環境の整備、充実を図るため、市立各小・中学校、幼稚園の備品購入に要する費用、及び守口市現代南画美術館で、本市にゆかりがあり、模型の造形等で非常に高い知名度がある、株式会社海洋堂との、フィギュア展示企画展開催に要する費用の補正であります。

本委員会といたしましては、慎重に審査を行いました結果、次に申し述べます希望意見を付し、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。まず、市立各小・中学校、幼稚園の備品購入については、電子黒板、スクリーンなどを購入し、更なるICT教育環境の整備を図られるとのことであるが、引き続きICT機器を利用した、効果的な学習手法の研究に鋭意取り組み、充実した教育が行われるよう努められたいこと。

次に、フィギュア展示企画展開催については、多くの来館者が本市へ訪れることにより、周辺において、にぎわいの創出と経済効果が期待できることから、商業施設、鉄道事業者などの協力を得て、ポスター掲示を行うなど、多様な広報手法を検討し、積極的な周知・宣伝をされるとともに、最寄り駅からの案内については、来館者が周辺商店街へも併せて訪れてもらえるよう、例えば、商店街を経由した案内路の設定、目に付きやすい案内表示を設置するなど、意を配されたいこと。また、フィギュア作成体験教室については、出来る限り、多くの希望者が体験できるよう、検討を加えられたいこと。なお、来館者は、車で訪れることも予想されることから、近隣住民の迷惑にならないよう、交通対策について万全を期されるとともに、来館には公共交通機関の利用を促されたいこと。

以上、委員長報告といたします。

## **＝総務市民委員会委員長報告＝**

ご報告申し上げます。

本委員会が付託を受けました所管費目の補正内容は、北京市で開催されます日中国交正常化40周年記念「日中友好都市中学校卓球交歓大会」への選手の派遣に係る経費などの補正が主なものであります。

本委員会といたしましては、慎重に審査を行いました結果、今回補正する事業は、5年に1度だからという安易な考えのもと、過去の経緯等十分な検討も行われていない点なども見受けられることから、今後事務事業を決定・遂行するにおいては、今一度細心の注意を払いつつ、様々な角度から検討を加えられたいとの希望意見を付し、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。